西予だより

議会だより

2006年
6月
定例会

第9号

2006.7.20発行



市長・大奮闘　どろんこ祭り（城川町）

Seiyo Assembly

Contents

- 6月定例会 …… 2
- 質　疑 …… 4
- 一般質問 …… 6
- 街角インタビュー …… 11
- 委員会報告 …… 12
- リレー議員紹介 …… 15

特集
議員定数
特別委員会 5

発行／西予市議会　編集／議会だより編集委員会　発行責任者／松島義幸　〒797-0015 西予市宇和町卯之町三丁目434-1 TEL0894-62-6413

西予議会だより　第9号　http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai.html　E-mail gikai-chousa@city.seiyo.ehime.jp

西予市の風景



あじさい寺・大安楽寺（宇和町伊延）

わが町の取って置きのスポット



みかめまんぼう広場（三瓶町朝立）

まだまだあるぞ地域に残る小さな行事

「実盛様」送り

野村町竹の内地区

斉藤別当実盛（1129年～1183年）

時代区分からは、平安時代後期の人で、木曽義仲との合戦で出陣の折りには、白髪を染めて若い戦士に伍して戦ったが、稲の切り株に足を取られ、倒れたところを敵に討たれ戦死する。

そのとき「我死んで虫となり稲を食い荒らしてやる」と言い残したと言われる。

それから後、実盛の怨念がイナゴとなり稲を食いつくしたという言い伝えから、その実盛の怨念を押さえ供養し豊作を願うために、実盛送りの行事が行われるようになったと言い伝えられている。



（野村町安楽寺にて）

がんばる編集委員

3年目を迎えた編集委員会も新メンバーのもと、岡山県瀬戸内市議会の議長をはじめ8名の視察を受け入れました。瀬戸内市議の皆さんのリラックスムードの中、終始和気あいあいとした雰囲気で和やかな研修となりました。



岡山県瀬戸内市議会のみなさん



メンバーが入れ替わりました

今回から市民の声を直接聞くために街角インタビューに取り組みました。これからも様々な声をお聞かせ下さい。

編集後記

今年の梅雨は、例年にない大雨を降らせ、市内各地域にも被害が出ており、災害の恐ろしさを非常に心配しております。

「議会だより」編集委員会も新しいメンバー構成のもとで、さらに楽しく読んでいただける紙面にしたいものと意気込んでおります。

「議会だより」は、住民と議会を結ぶ大切なパイプ役だと考えております。一人でも多くの皆さんに読んでいただき、理解していただくために、編集委員一同頑張りたいと張り切っております。

皆様のご意見を心よりお待ちしております。

（ミ）

編集委員

◎委　員　長　菊地ミスギ
○副委員長　宇都宮明宏
委　　員　松山　清
　　元親　孝志
　　亀井　秀男
　　浅野　忠昭
　　山本　英男
　　鍵原　芳和

「海の駅」 夢への一歩



西予市のオアシス　四国カルスト

6月15日から6月28日までの14日間の会期で、第2回定例会が開催されました。今定例会の主な議案は、条例制定4件、改正5件、公の施設（野村飼料混合施設・三滝口ッジ・城川ふるさと交流館）の指定管理者の指定3件、予算関係では一般会計ほか、特別会計、企業会計等9件の補正予算、繰越明許費繰越計算書の報告5件の計27件と追加議案として「海の駅」新設事業と特養の災害復旧工事費が理事者より提出されました。議会内取り扱い案件は、意見書1件で関係委員会に付託され、審議を行いました。

総額6億7千900万円を補正

6月補正で一般会計6億7千910万6千円を追加し、総額で242億8千910万6千円となりました。以下主な補正について記載いたします

ソフトウェア開発保守委託料 830万6千円
法改正に伴う国民年金・国保税・国保資格・老人医療事務の各電算システムと障害者自立支援法施行に伴う対応システムの導入等の委託費

地域情報化調査委託料 126万円
デジタル化や高速通信網、CATV整備等に関する事前調査として、現通信網の整備状況、テレビの共聴利用状況、法制度など地域情報化に関する調査委託費

小学校アスベスト除去工事費 1千627万5千円
大和田小学校音楽室、野村小学校放送室のアスベスト除去工事費の計上

文化会館運営委託料 1千220万円
指定管理者制度により自主事業補助金から運営委託料への組み替え計上

町並み保存対策費 300万1千円
宇和町町並み保存地区における建造物の保存・活用のためのビジョン策定委託料、文化の里事業補助金・創作体験事業費等の計上

福祉バス運行経費 1千万3千円
高齢者、障害者等の交通弱者を対象にモデル運行している「福祉バス」を9月から野村・城川地域において本格的に運行するためのバス購入費（15人乗り・2台）

障害福祉計画策定業務委託料 282万5千円
障害者自立支援法に基づき、障害当事者や家族の意見を聴取し、サービス提供者との調整を図り、「障害福祉計画」策定業務の一部を委託するもの

温泉施設巡回バス購入費 858万円
市内4箇所の温泉施設を直接つなぐバスを運行することにより、健康づくりの推進と施設の有効利用を図るため、温泉巡回用のバス（29人乗り）を購入するもの。8月まで、週1～2回の試行運行を予定しています

議会日程

6月	15	木 本会議（開会）
	16	金 本会議
	17	土 休会
	18	日 休会
	19	月 常任委員会
	20	火 常任委員会
	21	水 常任委員会
	22	木 常任委員会
	23	金 常任委員会
	24	土 休会
	25	日 休会
	26	月 常任委員会
	27	火 常任委員会
	28	水 本会議（閉会）

三位一体の改革 補正にも影響力 三瓶町 規模縮小

上水道事業会計出資金 3千万円
宇和上水道第四次拡張事業にかかる明石浄水場施設工事について、国の内示額が要望額を上回り、来年度施行工事を前倒し実施するため、一般会計より出資するもの

県営事業負担金 1千万円
県営道路改良事業に係る市負担金（事業費の7%）の一部を計上

道路新設改良費 1億4千830万円
市道今田中学校線（城川）・市道垣生34号線（三瓶）・市道岩城地区165号線（宇和）の改良工事費

高速道路周辺整備事業費 2千200万円
皆田地区墓地造成工事

県営河川砂防事業負担金 300万円
県営河川砂防事業に係る市負担金

農林水産施設災害復旧費 2千91万3千円
昨年の台風災害・集中豪雨による農地・農業用施設・林業用施設の復旧工事費、補助金等

道路橋梁災害復旧費 358万6千円
昨年の台風災害による市道三滝城線（城川）の災害復旧工事費

男河内・成穂簡水・水源地漏水防止工事費 1千万円

明浜特別養護老人ホーム福祉車両購入費 460万9千円

宇和上水道第四次拡張工事に係る送配水管等施設改良工事費 9千万円

中心市街地活性化事業費 2億44万8千円
旧三瓶町における『海の駅』新設のための事業費

老人福祉施設災害復旧工事 1億304万円
野村町特別養護老人ホーム「しいのき園」敷地法面崩壊復旧工事のための費用

若さで二人三脚 正副議長就任あいさつ

西予市も誕生して3年目を迎えますが、国の三位一体の改革推進により、地方財政は一層厳しさを増しております。このような時こそ、地域の特性を活かし、個性豊かな町づくりを推進していくことが重要であると考えています。

これからは情報発信が地域づくりの重要なキーワードであり、情報処理能力の差が町づくりの差となっていくと言ってもいいほど情報が大きな力を発揮してきます。市民との情報共有や情報公開に努めるとともに、議会だよりもさらに充実していきたいと思います。

社会の高度化、多様化により、様々な問題が生じてきていますが、西予市には豊かな自然と人情が残されており、「人も自然も輝く町」西予市の特徴を最大限に生かし、住みよい町づくりの推進に行政と共に取り組んで参ります。

西予市でも少子高齢化が大きな問題となっていますが、子どもやお年寄りが生き生きと過ごせる地域づくり、自然を生かした自然と共存できる産業の創出、未来を創る人づくりの推進など地域の諸施策と真っ正面から向かい合い、西予市の未来を明るく豊かなものにしていけるよう頑張りたいと意を決しております。

議会が一体となり市民の付託に応える議会運営に努めて参りますので、市民の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

議　長　松島　義幸
副議長　松山　清



松山　副議長　　松島　議　長

質疑 どこまで進む官から民へ

障害者認定区分判定等審査会の基準は

問 委員の定数10人の根拠と委員構成そして障害者認定の判定基準は

答 委員10人は障害者の保健や福祉に関する学識経験者の中から市町村長が定めると法律で決まっており、委員構成は医師2名・理学療法士2名・精神保健福祉士2名・施設の関係者2名・市の保健師2名です。障害者認定の判断基準は市の診断に基づき審査し障害の程度によって等級が決まっています。

かめの杜進捗状況は

問 市道垣生34号線橋梁工事と三瓶町特養「かめの杜」との関連は。またかめの杜の進捗状況は

答 市道垣生34号線は、県道穴井三瓶線の接続道・生活道として地区から要望があり、用地買収・物件保証の内諾を得たので計上しました。かめの杜には国道から住宅の中を通って行くようになるので34号線の供用開始後にはこのルートを使うよう指導します。

かめの杜の進捗状況は、県の平成18年度老人福祉施設整備事業において申請しており、本日最終申請を「幸生会」から提出する状況であり、県も18年度当初予算に計上されております。今月末には内示がくると考えています。また、建設予定地の農用地除外申請や法人登録など必要書類も許可と同時に提出できるよう進めています。


市道垣生34号線橋梁工事予定地

民で出来ることは民に

問 福祉バスの購入費が予算計上されているが、直接市が運営することにより官の民業の圧迫につながるのではないか

答 福祉バスは、まだ最終結論がでていないので、時間をかけて判断します。購入費は基金を利用し、運営方法は充分に検討します。

動き始めたCATV

問 地域情報化調査委託料の内容は

答 CATV通信網の整備状況・共聴施設・法制度整備運用方法等の調査委託料です。

三滝口ッジ指定管理者に委託管理

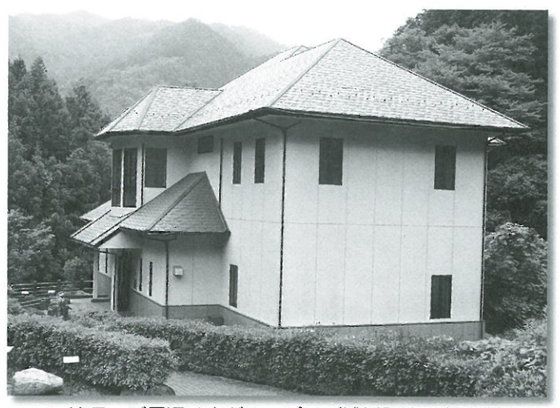
問 この施設の開業までの補修にかかる経費を補正で対応するのか

答 予算の範囲内で対応できると考えているが、今後検討していきたい。

ふるさと交流館集会所機能どうなる

問 ふるさと交流館は地域の集会所的な役割を持っているが、指定管理者との話はどうなっているか

答 地域の方の利用もあると聞いているので、運営の仕方も考慮していきたい。


三滝口ッジ周辺は宝がいっぱい（城川町地質資料館）

Technical REPORT

議員は何人必要ですか 大選挙区それとも小選挙区

市議会議員定数等調査特別委員会

鳥取県庁に片山知事を訪問

特別委員会では、全市議会議員を対象に、今後の議員定数及び選挙区制の問題を議論していく為に、鳥取県の片山知事を表敬訪問して、意見を聞きました。片山知事は、地方自治に詳しく、改革派知事として、その名を全国的に知られています。

定数削減について

市議 全国的に進んでいる定数削減についてどのように考えておられるか

知事 定数削減がひとつの流行で、それをするのが改革派の議会で、法定定数を目一杯使っているのは、守旧派みたいな印象を与えるところがあるが、少なくすれば良いというものでもない。合併直後というのは地域間の問題があるので、定数を削減するのは一般論としてあまり良くないと思う。


鳥取県片山知事に質問する市議会議員

市議 住民の意見は恐らく定数を削減しろという意見が多いと思う。住民に理解を得るためには議会は何をすればいいか

知事 住民の意思とは何かというと、何とでもいえる。あやふやで正当性が無い。そこに正当性、法的意味付けをするのが議会である。なぜ議会に強い力があるかというと、それが選挙によって住民に選ばれた住民の代表だからである。

合併当初の処理方法について

市議 五町が合併をして、各町のやり方、条例の違い、地域の面子が絡み合って、バランスが取りがたい状況にあるが、合併当初の処理方法について

知事 流儀を合わせるときに、最終的なイメージを共有して、そこに向かうには、何年かかけたらいいと思う。今まで何十年も違った流儀の中でやってきた自治体が、一緒になるのだから少しずつ合わせていけばいい。

選挙区制についてどう考えれば

市議 選挙区制（小選挙区）について、理想のあり方は何か

知事 自治体の規模の大きさと関係すると思う。自治体の中の地域差がどれくらいあるのか、都市部と農村部の温度差、市民の職業の違い、市民の意思の違い、そういうものがどれほど差があるかに関係がある。違いがある場合には選挙区制（小選挙区）をとったほうがいいと思う。合併直後ですから、出来るだけ万遍なく地域の声が市政に反映されるようにしたほうがいい。

市議 地方交付税の削減が行われているが、財源対策はどのようにしているか

知事 財源対策といっても限りがありますから、やるといったら、歳出の見直し、公共事業の見直し、人件費の見直し、コピー機のリース契約等。職員に昔の意識を捨てさせる。節約したものを評価する。

その他行財政についていろいろな角度から質問を致しました。

アンケート調査を実施

特別委員会では、西予市民2000人を対象に、アンケート調査を実施しました。各5町に有権者数に応じて、2千人を割り振りして、無作為抽出方式で実施いたしました。


アンケート用封書を整理する特別委員のメンバー



一般質問



元親　孝志　議員

宇和病院の改築計画あるのかないのか
中長期計画の下、早急取り組む

問 市民から最も要望が多く寄せられたのが「医療体制の充実」である。中核的役割を担う宇和病院は、老朽化が著しいが改築計画はあるのか

病院事務長 西予市における中核病院として、住民に信頼される病院であるためには、改築が急がれるところであります。しかし現実には、地方の医者不足が深刻になっており、診療の縮小を余儀なくされているのも現実です。今後市立病院及び市立診療所を含めた再編・ネットワーク化を検討し、中長期計画の下で、改築に早急に取り組まなければならないと考えています。

夢創造せいよ21 同床異夢では

問 『夢』という言葉は、響きはきれいですが実態がありません。ややもすれば、言葉の響きに全体が誤魔化される可能性があります。町づくりの目標が同床異夢でいいのか

市長 夢という言葉は何か期待を持たせて、自分の気持ちを奮い立たせてくれる、大変すばらしい意味のある言葉だと思っています。夢創造とは、行政と市民が共通認識の中で、未来へ輝いていく西予市を作り出していこうという希望や願い、理想であります。

総合計画 アナログ方式では

問 本計画書は、従来のように行政から市民への一方通行になっているのではないか。男女共同参画型社会の構築、協働による町づくりが、今回の計画書の大きなテーマであれば、このことがもっと前面に出てこなければならないと思うが考えはどうか

市長 総合計画は自治体の行政経営指針として、目指す将来像と、それを実現するための基本目標や施策の大綱、重点プロジェクトを示したものであり、決して市民に強制したり押し付けたりするものではありません。



Uターンでスクール・コンサルを起業（野村町）

若者定住促進のための施策は

問 時代の変化は明らかに「雇用社会」から「起業社会」へ向かって変化している。これからは既存の組織が雇用を拡大するのではなく、新しいイノベーション（技術的革新）を引き起こす、起業や既存事業の変革を重視する「起業社会」への変換が求められていると思うがどうなのか

産業部長 南予地域は非常に厳しい経済情勢下にあり、産業活性化対策や雇用対策は、県政の優先施策にも掲げられております。市としても、愛媛県と連携しながら、創業希望者に対する相談事業、法人化を進める上での支援等、出来うる限りの起業対策を講じてまいります。

団塊世代　列島を行く!!



受け入れ体勢万全ですか



松山　清　議員

ゴミ処理費半分を目標に
資源循環型社会を構築中

問 西予市は「ゴミ処理費1億円削減」に取組んでいるが、今後ゴミ処理費を半分にするくらいの方針で循環型社会を目指すべきでは。老人クラブボランティア活用のモデル地区を作って生ゴミ処理をするなど、市民参加型の処理経費削減をし、その削減額を市民に還元するシステム作りも重要だ。また、市民と共に学習もできる中間処理施設の誘致を図る考えはないか。

手動式などゴミ処理機導入の補助枠拡大はできないか。まとめ買いなどで電動処理機をもっと普及する方策は

福祉部長 廃棄物の再資源化へのルート確立により、資源循環型社会の基礎ができつつあります。モデル地区については、管理・運営経費等を勘案のうえ総合的に検討をして参ります。中間処理施設は今後の検討課題。手動式処理機の補助は実績・効果により検討します。



ゴミ資源化に貢献する廃プラ施設（城川）

CATV 取組状況は

問 CATV検討委員会の答申が出たが、その後の取り組みは。今年度県内の一部でデジタル放送が開始されるが、西予市の対応は

市長 現在、国・県と協議中で、財源確保ができれば早急に詳細設計をしたい。運営は民間活用など、コスト削減できるよう検討中です。

成人式、一般開放を

問 成人式は、式典を一般の人にも知って欲しいと思う。会場の余裕もあるので、家族や地域の人など自由参加できるようにできないか

教育部長 成人者の家族他一般の方々へも成人式の参加を呼びかける検討をします。

宇和運動公園・市営プールの整備計画は

問 ソフトボールの国体誘致もあり、サッカーコートを併設した400mトラックにできないか。また新市建設計画にある温水プールは、健康増進、医療・介護の軽減のため早く必要と考えるが、武道館併設も含め、理事者の考えはどうなのか

教育部長 国体誘致申請書を相撲とソフトボール少年女子について提出しています。誘致が決定すると宇和運動公園整備について協議したい。温水プールは長年の検討課題で、建設に向け努力したい。



2階席一般開放が期待される成人式

イベント支援計画はあるか

地域アピール事業には支援を



岡山　清秋　議員

問 『南こうせつ、ピクニックコンサート』のような、町を挙げての取り組み、自分達の町は自分達で独創的に行う活性化事業を推奨し支援する考えはあるのか

産業部長 この事業は西予市合併記念事業と塩風呂「はま湯」オープン5周年記念で実施しました。近年の農林水産業の低迷、相次ぐ台風の襲来、積雪等の被害を受け、生産意欲の減退が危惧される中「自分らの地域は自らで造る」を基本に明浜町から立ち上がったイベントです。市としてターン・Uターン・長期滞在型観光交流も視野に入れ、空き家等受け入れ体制作りも併せて調査したいと考えています。又イベントの継続化については、イベントは人をつなぎ、町を結び、地域を一つにする大きな力があります。今後も各地域から西予市を、或いは地域をアピール出来るようなイベントに市としても支援を考えています。

職員のやる気向上の秘訣は

問 県は職員の発案等で起案し、実践出来た件について賞与を増額するという事を発表しました。これは職員のやる気を起こさせる面で市の為にも是非必要ではないか

総務部長 職員の士気高揚を図ることは、職員一人ひとりの能力を最大限に発揮させるためにも重要であると考えております。今後、職員の提案制度や人事評価制度の活用等により、職員のやる気を引き出すことができるよう努めてまいります。



酒井宇之吉　議員

問 民意の収集方法・解釈・民意の対応はどうなのか

総務部長 これまで市政懇談会やふれあいトーク、各種団体の会合等において市民のみなさんから数多くの意見・提言をいただきましたので、今後これらを最大限に尊重し、合意形成を基本理念においてまちづくりを進めてまいります。いま何が必要か、どの施策に重点をおくべきか、目的の明確化や資源配分、事業選択を見極めて実行していきます。

どうする過疎対策

問 西予市での過疎対策はどうする

総務部長 「まちづくりは人づくり」といわれますように、若者が定着すれば解決する諸問題も

民意とは

市民の意見・提言尊重



過疎対策の目玉事業　シーサイドサンパーク

沢山ありますので、企業誘致等によって雇用の場創出など定住の根源となる基盤づくりを総体的に行っていきたいと思っております。またこの度、過疎地域の生活を支援するため福祉バスの運行を計画していますが、このバスが親しまれ地域に密着していくようご協力をお願いいたします。地域が再び活力を取り戻すためにはその地域に何が必要で、一人ひとりに何ができるか、是非英知を結集していただきたいと思います。

通勤は相乗りで

問 職員同士の相乗り通勤、健康の為の徒歩通勤を奨励してはどうか

総務部長 職員の相乗りマイカー通勤等の奨励により、自動車の排ガスの削減が図られ、また職員駐車場の有効利用が図られるとともに、徒歩通勤により健康増進につながり、環境に優しい、ひとに優しい街づくりを目指す上で大変よい考えであると思います。ノーカーデー、公用車で出張時の相乗り調整、あるいは徒歩通勤が可能な職員への奨励等、職員と協議検討を重ねながら、可能なことから取り組んでいきたいと考えます。



特産品で地域活性化（ピクニックコンサート）

表彰条例の制定計画は

問 市の公益等に尽力し、その寄与するところが特に著しい方や市民等の模範となる極めて優れた方を市長が表彰状を贈り功績を称えるという条例を制定する考えはないか

総務部長 表彰行為は人間社会をよりよい方向に回転させるための潤滑油とも考えられ、チャレンジ精神や意識啓発、社会貢献などを考えたときその寄与するところ大なるものがあることは十分承知しております。しかし、表彰を行うにあたっては、表彰基準や選定等のあり方、公平性の確保など複雑な問題も含んでおりますので、学校や各種団体で行われている制度の実態を把握するなど、今後関係部署で協議、研究してみたいと考えています。



亀井　秀男　議員

問 今後3年以内に、定年退職される団塊世代の住宅確保、仕事の仲介など受け入れ体制が必要ではないのか

産業部長 定年帰農者を農業で自立を目指す担い手として、又、地域農業の支援者として幅広く受け入れることが重要であると考えております。農業の新たな担い手確保として「えひめ団塊の世代等就農支援事業」が新設され、異業種との交流で新しい産業創出を期待しています。また、移住促進型事業、空き屋等への受け入れ体制づくりの調査も考えています。就農相談を始めPR活動等を充実し農業技術の研修から就農までできめこまやかな支援体制を進めていきます。

団塊世代受け入れ体制は

研修から就農まで支援検討

新規就農者支援制度どうする

問 基盤の弱い新規就農者への支援、助成制度は

産業部長 地域農業を発展させていくためには、多くの新しい人材が農業に参入することが農業の活性化に繋がり重要なことであると考えております。新規就農者数はここ数年伸び悩んでおり新規就農者の育成を重点課題と位置づけ「農業後継者対策推進班」が中心となり、就農支援事業等を活用して就農条件の整備や個々の青年農業者の経営発展段階に応じた指導や就農がスムーズにできるよう支援しています。

農地小作契約（利用権設定）は

問 所有者が老齢化する中、安心して任せられるよう農地の小作契約を



西予市ミニハローワーク開所

産業部長 農地の貸し借りは農地法第3条及び農業経営基盤強化促進法によって行われております。現在では多くの農家が農地の貸し借りをスムーズに行い期限が切れたら離作料なしで必ず返ってくる制度で行われております。啓発活動や市民への周知による農地の利用集積促進に努め、優良農地を守り地域農業の振興に努めてまいります。



梅川　光俊　議員

市の運行、民業圧迫では
直営・委託は事情の精査を

問　試験運行される路線バス購入予算の計上の詳細説明と現在の路線も含めて過疎地の民間業者の経営の圧迫の恐れはないのか。民間委託の考え方、合理性はどうなのか

福祉部長　現在モデル運行を実施しており、平均乗車率は52％から60％又満車の路線もあります。運行については市直轄の方が見積りの中では安価な答えが出ております。民間業者を圧迫しないよう、既に実施しております生活交通路線巡回バス・代替えバス等との関係を密にして、二重投資にならないように、今後は一本化に向けて調査、研究を実施していく予定です。

　直営・委託のいずれにしても、メリット、デメリットがございますので、事情をよく精査し、必要な手続を経て、適正な事業の実施に取り組みたいと考えております。

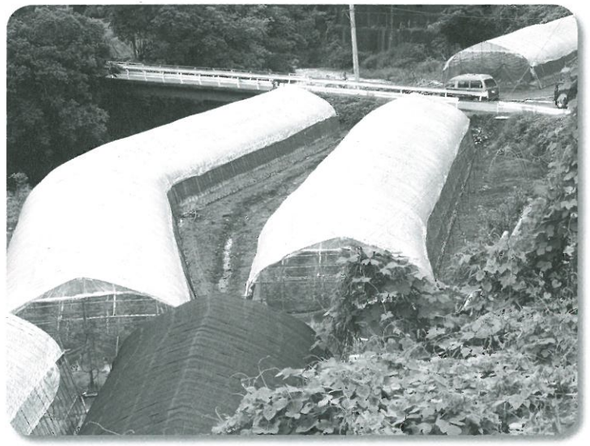
公共事業費削減　業界どうなる

問　公共事業費が予算では最大時の40％と年々減少の傾向にある。多角経営を目指し施設管理委託にも進出している。経営の安定化をどうするのか

建設部長　名業者は平成11年約2千人、現在1千人と就業者を削減し経営健全化対策を行っている。本業の経営基盤強化、企業間の合併、連携、指定管理者等の新分野進出など自助努力に対する支援に県が取り組まれており、成果を見極め、市としては透明性、公正な競争価格の確保及び市場環境の整備に努めたい。

農業振興　対策あるのか

問　農業振興対策はどうなのか



地域振興策としてのトマト栽培

産業部長　農業の振興については、国、県、市、農家関係団体と連携、研究、工夫、努力によって進めていきたい。市といたしましては、主要品目等、特産の品目別振興、野菜につきましては、耐候性ハウス、高設栽培、養液土耕栽培の普及、付加価値の創造、特産加工品の開発や地域の活性化対策として起業感覚での振興方策に努めたい。

チャリティー茶会

　去る5月7日、「南こうせつピクニックコンサート」の協賛で西予市議員会チャリティー茶会を開催致しました。午前中の大雨の中、心配していましたが、すっかりとお天気になり、無事に茶会を催すことができ大変うれしく思っております。

　大勢の皆さんに来て頂いたおかげで収益金も3万7千30円集まりました。

　この収益金は「野村・城川地域家族会（のしろ会）」と「宇和町精神障害者家族会（まつばの会）」の方々にそれぞれ1万8千515円ずつお渡しました。皆様のご協力ありがとうございました。

菊地ミスギ



あけはまピクニック茶会

足で稼ぐ街角インタビュー（宇和町）

合併をして あなたの町は変わりましたか

市民の皆さんに意見を聞いてみました

　西予市になって2年が過ぎました。住民の皆さんは、新生西予市、市議会に対してどう思っていらっしゃるのか？　皆さんの声を聞くために直接街角に出てみました。

　質問の結果と内容は下記の通りです。

インタビューの結果は
女性19人　20代～70代
男性14人　10代～60代
共に30代～50代を中心に合計33人に答えていただきました。

◇◇設　問◇◇

議会だよりをどう思いますか

☆続けて欲しい
☆わかりやすい
☆見たことがない
☆理解しやすい政策の報告を

以上のような意見でした。これらを参考にさらに頑張りたいと思います。



合併して良かったと思いますか

	はい	いいえ	分からない
男（人）	6	5	3
女（人）	12	4	3

※　男性の方が合併に対しては厳しい意見がありました。これからみんなでいい町作ろう

これからも西予市で過ごしたいと思いますか

	はい	いいえ	分からない
男（人）	11	2	1
女（人）	18	1	

※　結果を見て安心致しました。でも少数意見としては厳しいものがありました

西予市の好きなところは

★自然豊かなところ
★人情味が厚い



アンケートにご協力ありがとう

西予市は人情味が厚いよネ

★どんぶり館
★観音水
★大きな災害がない
★大野ヶ原
★交通の便がよい

良く分かりました

議員に対して改めて欲しいところは

◎広域・全層から意見の汲み上げをして欲しい
◎定数削減、地元だけでなく市内全域を考えての運営をして欲しい
◎要望に対し迅速な対応をして欲しい
◎直接話す場の確保を持って欲しい
◎高齢者に対する配慮をもっとして欲しい
◎児童福祉が他市町より遅れているので頑張ってほしい

その他の件で何かありますか

◇農商工に配慮を
◇職員の指導（挨拶等）
◇女性の輝く町に
◇合併のメリットが活かされていない
◇的確な展望と政策を
◇県内外に西予市のアピールを
◇環境整備、シルバー西予の活用を
◇道路を直すのが遅い
◇働く場所がない

　以上のような貴重な意見を頂きまして誠にありがとうございました。これらの意見を参考にしながら、今後の議会活動を行いたいと思います。

　今回は、宇和町でインタビューをしましたが、次回9月号では野村・城川、12月号では明浜・三瓶を予定していますので、そちらに伺いました時にはご協力をよろしくお願い致します。

動き始めたCATV事業

総務常任委員会

◇CATV交付金事業の確保を急げ

委 CATV事業の取り組みについて、財源確保に向けて早急に検討され、早い段階に国への働きかけを行うべきではないか

理 CATV事業の取り組みについて、議会の同意は得られたと理解をしており、今後、国や県に対して早い段階に陳情を行いたい考えであります。

◇放射能汚染に対する対策は

委 『西予市国民保護協議会条例制定』の議案審査に関する意見として、伊方原子力発電所が、万が一武力攻撃を受けた場合、放射能による甲状腺障害が想定されるため、市内の学校など公共施設へのヨウ素剤の備蓄はどうか

理 国の基準によると半径20km以内の第2種地域に三瓶と宇和の一部が含まれており、有事の際には対策本部が設置され、八幡浜保健所でヨウ素剤を渡せる体制ができています。三瓶総合支所には常時1万粒の備蓄があり、それらによる対応としたい。



ヨウ素剤が備蓄されている三瓶総合支所

◇災害時の対応マニュアルは万全か

委 先般の地震発生時における市の対応状況を踏まえ、公共施設等における災害時のマニュアル作成と模擬訓練の実施は

理 先般の地震発生時における市の対応状況を反省するとともに、職員の対応マニュアルが嘱託職員まで徹底できていなかったため、その後に指導を行いました。また、対策本部の設置に関しては、西予市は消防署内に設置することとしているが、マスコミとか一般住民には理解されていなかった面もあり、再度検討します。

◇大野ヶ原小学校の改築を要請

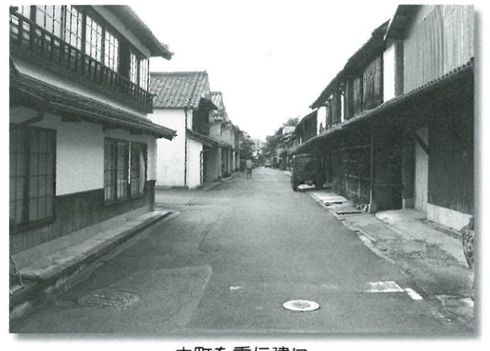
委 大野ヶ原小学校の校舎はブロック造りで老朽化が著しく、惣川小との統廃合については、地域住民として冬場の厳しい状況を想定すればとても考えられないと聞くが、市の改築に対する考え方はどうなのか

理 市内小中学校の改築を含めた統廃合の考え方は、「学校教育に関する検討委員会」を立ち上げ、総合的に検討します。

委 全委員から大野ヶ原地域の中では、校舎は必要最小限の規模でよいから改築してほしいという意見もあり、地域の実情に合った校舎への改築を前向きに取り組まれるよう全委員の意見として強く要望しました。

◇宇和町「中町（なかのちょう）」の「重伝建」選定への取り組みは

理 なぜ「重伝建」の選定を受けたいかについては、地域の伝統的な建造物を守ることと、観光面から西予市の評価が上がることによって生じる波及効果に期待しています。現在、エリア内住民の合意形成が今ひとつ完全なものになっていないため、先哲記念館から政治色をなくして文化度の高いものを目指しています。早急に問題を解決して、西予市の歴史文化の観光拠点の一つになるように取り組みます。


中町を重伝建に

◇委員会CATV事業について再度視察を行う

総務常任委員会では、CATV事業早急に立ち上げ、西予市が情報の過疎にならないよう取り組むべきであるという視点から、委員会のCATV事業に対する認識をさらに高めるために、7月10日、11日の2日間で、徳島県に視察に行ってまいりました。今回の視察地は、「㈱池田ケーブルネットワーク」、藍住町「エーアイテレビ㈱」、「国府町CATV」の3箇所です。国府町では農業に関連する放送を特に詳しく放送されていて、今後の西予市のCATV事業のあり方について大変参考になりました。

温泉施設巡回バス利用効果は

厚生常任委員会

委 購入する温泉バスは何人乗りで、納期はいつで、業者の見積りは市内のみか

理 温泉バスは29人乗りで、7月初めに見積りの提出を受け発注するが、業者は市内全体として考えています。



宇和町100円バス

◇明浜・三瓶霊柩車使用料徴収

委 三瓶、明浜は無料であった霊柩車使用料を、12,000円徴収する条例制定であり、端々ほど負担が多くなり、公平、公正でないのでは

理 平成16年度の合併当初から見直しており、市民の平等性も考慮しているので理解をお願いします。

◇福祉バス宇和との整合性は

委 新しい福祉バスは、宇和の福祉バスとの関係はどのようになっているか

理 このことについて宇和は生活交通路線巡回バスという事で条例化しており、片道1回100円で運行、どなたでも乗れるという事で、内容はほとんど同じであります が、機能訓練バスは無料であります。

委 交通弱者のための野村福祉バス、宇和福祉バスと温泉バスを分かりやすく運行路線図面に一括して作成してほしい

理 現在作成するよう指導しています。


使用料が必要となる霊柩車

◇医療体制の充実を

養護老人ホーム等につきましては、施設の設備等は充実しているように思われるが、病院、診療所については医師不足、老朽化が目立ち、市民が安心して暮らせる状況ではなく、深刻な問題となっている。特に医師の確保に最善の努力をお願いしたい。また衛生処理施設等についても老朽化が進んでおり、財政難も痛感しておりますが、施設の整備と共に今後の対策を講じられたいと強く要望いたしました。


改築が検討される市立宇和病院

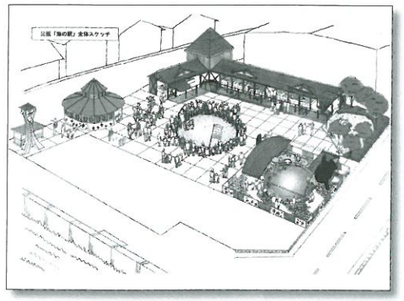
◇宇和病院施設整備マスタープラン出来る

宇和病院では築30年を過ぎ、老朽化が進む当病院の今後のあり方について、自治体病院施設センターに委託し、マスタープラン策定を進めてまいりましたが、報告書が出来上がりました。議会では今後これをよく検討して、一日も早い対応を理事者に求めていきたいと考えております。

THE委員会審査

三瓶『海の駅』新設事業決定

産業建設常任委員会


三瓶『海の駅』全体スケッチ

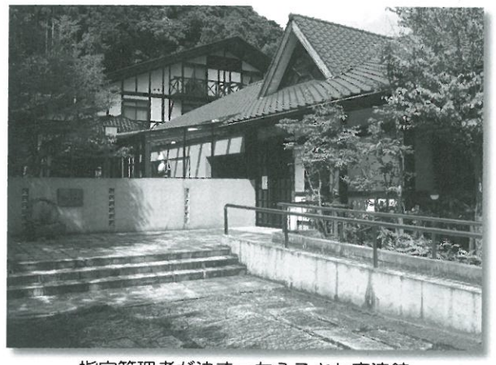
◇海の駅事業計画

委 平成14年3月、第3次三瓶町総合振興計画を上位計画として策定された、三瓶町中心市街地活性化基本計画の中で、当事業が市街地の整備改善のための事業として位置づけられ、合併後西予市に引き継がれ今日に至りました。
事業開始予定は平成18年7月、完了予定は、平成19年3月31日の予定です。

◇指定管理者の指定について

委 野村飼料混合施設の指定管理者の指定について。
施設の設置経緯及び運営状況は

理 肉牛を育てるには飼料が基本であり、生産者自らがコストを低減しなければならないという強い要望があり、旧野村町において建築されたもので、肉牛農家、繁殖農家自らが参画し運営をしています。一般的に飼料価格は、1kg45円～32、3円だが、飼料混合組合が運営することにより、キロ7円程度のコスト低減が図られています。年間200頭規模で、330万円程度のコスト低減となり、畜産農家に寄与しています。


指定管理者が決まったふるさと交流館

委 安価な輸入物が多い中で、どの程度の推進をしているのか、又、現状はどのような見方をしているのか

理 穀物飼料は全て輸入であり、生産農家は穀物を作っていないため、輸入飼料を購入しています。その中で、希望飼料を3カ月に1回程度、指名入札によりコストが下がっています。

◇三滝ロッジの指定管理者

委 これまで委託料を支払いながらも赤字であった経営内容が今後も心配される。委託料の積算根拠と、補修内容の詳細は

理 第3セクター時の経営では都会的な設備を求めた結果、設定料金が高くなり、それに伴って利用者が減少した感があります。今回の改修では、不必要な設備は撤去することで、自然に触れ合い、心安らげる施設にしたいと考えています。主な補修として宿泊棟ボイラー関係一式と宿泊棟外部補修工事、浴室サッシ補修工事等を考えています。

委 果たしてそれだけの投資が適切であるのか

理 従前の経営手法では赤字の解消は難しい。経営方針について指定管理者とこれまでも何度も話をする中で、先方からは、自然ロッジでは、地元の豊かな食材をいかした郷土料理をふるまう等工夫を凝らし、県内・外からのリピーターを獲得できるよう努力したい。

◇野村エコセンター在庫が山積み

産業建設常任委員会では6月19日と21日の両日、市内所管施設の現地調査を行いました。
その中で、エコセンターについて、袋詰めされた堆肥が倉庫に山積みとなっていることから、旧町、市内はもとより幅広くPRし、販売促進にも力を注がれたいとの意見がありました。


在庫が山積みされる野村町エコセンター

Relay (リレー)

議員紹介



26番目の男

嶋川　武文 議員

私は議席番号6番ですから年長者よりカウント致しますと、26番目に当たります。昭和27年3月2日生まれの満54歳の若手の議員です。
議員歴は、平成11年2月に町議会議員に初当選ですからおよそ市議会も合わせて、7年5ヶ月となります。
かって私は二等航海士（入社時は三等航海士）として全世界を駆け巡りました。昭和47年4月から退職する昭和53年8月までの6年4ヶ月の間です。東回り約三ヶ月の世界一周航路3回を含む長い長い航海を数多く経験致しました。当時は若く一生懸命でしたが良き私の履歴書です。
当時はちょっとした事上と日常の英会話は出来ましたので良きも、そして、苦い事も数多く脳裏に焼きついており、今思えば良き思い出であり貴重な体験となっております。そして、現在海産物の卸しを主たる目的にする会社を経営し、現在に至っております。
議会人としてのモットーは「是々非々」であります。これを基本に市長にもはっきり物を言い、まだ若いですが今までの経験と民間人としての感覚で、微力ながら理事者とは違った角度から地域の発展と住民福祉の向上に寄与していきたいと思っております。簡単ですが以上、私の議員紹介でした。



出会い

松島　義幸 議員

私は、今まで歩いてきた半生を振り返ってみますと本当に多くの人との出会いがありました。
19歳の時に宇和町へ上がり、商売の道に進んだのもある人との出会いがきっかけでした。何をするにしても平坦な道ばかりではなく、山あり谷あり、谷あり山ありの繰り返しでした。そんな折、幸せなことに、幾度も人との出会いがあり、道が開けてきたように思います。
どうにか商売が軌道に乗り始めた38歳の時、脳内出血で大手術をしました。その折一命を助けていただいた医師とも、「患者と医師の関係」だけでなく人間対人間のお付き合いをしています。
その翌年PTAの役員になり、関わった先生ご夫妻とも親交を深め、現在に至っております。
その後、同級生の熱い思いと地域の人々の力と助けをかりて、議員の道に入りました。議員になってもまだまだ若輩者、何事があっても相談出来る諸先輩方がいることを幸いに思います。
これからもたとえ、一期一会であったとしても、それを一生の宝に出来るよう、それぞれの出会いを大切にしていきたい。そして自分の信じる道を真っ直ぐに努力を惜しまず、議員として西予市のために精一杯頑張りたいと覚悟をきめています。



出来事

宇都宮明宏 議員

今年の3月に二人目が生れて、長男・長女と妻の四人家族になりました。単に結婚が遅かっただけですが、現職議員に子供が出来た話は余り聞いたことがないので少しは西予市に役立ったのではないかと思います。しかし、僕も家を空けるときが多く妻には迷惑の掛け通しなので少しでも協力して、子供を育てながら自分も成長していきたいと思います。


長男が描いた家族の絵

（敬老会） 先日の敬老会で「僕も議員になって四年になりますが挨拶が下手で困っています」と言うと○○さんから「新聞を声に出して読むと上手になるけんな」と言われました。今練習中ですが上手になるには何十年もかかりそうですので、○○さんそれまでお元気でいて見守って下さい。

（プロ野球） 僕は江夏豊以来の阪神ファンですが、その間3回しか優勝していません。今年は苦戦ですが何とか連覇して欲しいと思います。岡田采配は賛否両論あり、顔も藤山寛美に似て男前とはいえないけど僕は名匠だと思っています。日本一になれば男前になるかもしれませんので、頑張って応援しましょう。

（本） 最近、二冊の本を読みました。一冊は、日本が世界に誇るべきは「情緒と形」であり、二冊目は「人は生来備わっている四端の心を豊かにすべきで、その学問の要は、反求に在るのみ」とあって大変勉強になりました。この考えを大切にし今後も勉強していきたいと思います。